



梁取 紀之さん/半田 紅葉さん

Topic 01 仕事のやりがいと向き合い方

梁取さんと半田さんは、人事コンサルタントとして活動しています。彼らの仕事は、企業の採用課題に真っ正面から向き合い、最適な解決策を提案することです。未経験で入社した二人ですが、仕事で最も大切にしていることとして、梁取さんは「最後まで諦めないこと」、半田さんは「わからないことはわからないと素直に認め、周りに相談すること」と語ります。三者三様の姿勢がチーム全体の力になっています。

梁取さんは、企業の人事担当者の外部アドバイザーとして活動する中で、「私たちが諦めたら、企業の採用活動そのものが諦めざるを得なくなる」という責任感を強く感じています。そのため、どんなに難しい状況でも最善策を考え抜き、サポートし続けることを大切にしています。半田さんも、仕事の質やチームの連携を守るために、自分の弱さを認めて相談することが、結果的に信頼につながると話します。



Topic 02 生活や家族への影響

二人の仕事は、日常生活や人生観にも大きな影響を与えています。半田さんは、以前は「失敗したらどうしよう」と挑戦を避けていたそうですが、YAZでの経験を通して「正解は一つではない」「試してみても、間違えて、また考え直す」ことの大切さに気づきました。この考え方は仕事だけでなく、苦手なことに挑戦する姿勢や、新しい食べ物に挑戦するなど日常生活にも反映されているといいます。

梁取さんは、「目の前の人や企業を助ける」という仕事の使命を感じることで、プライベートも充実するようになったと語ります。仕事と生活がお互いに良い影響を与え合うこと、いわゆるワークライフバランスの考え方を意識することで、日々の生活に前向きな変化が生まれています。

Topic 03 最近の挑戦

特に印象的だったのは、佐渡市主催の大学生向けインターンシップ事業「サドジョブ」の運営です。梁取さんは入社して三か月目という未経験の状態でも上司が急病により不在となる中、残された企画の土台やスケジュールのたたきを頼りに、イベント開催終了までやり切りました。その結果、大学生が「佐渡の企業で働きたい」と思える場を作り上げ、企業側の採用成功にもつながりました。この経験は、梁取さんにとって「諦めずにやり切ること」の重要性を実感する貴重な体験となりました。

Topic 04 高校生へメッセージ

「わからないことを恥ずかしがらず、相談することで道が開ける」「挑戦を恐れず、最後まで諦めないことが、自分や周りを成長させる」「仕事は生活の一部であり、仕事を楽しむことで人生そのものが豊かになる」
未経験でも、ポジティブな姿勢と挑戦する気持ちがあれば、必ず自分の力に変えることができる。
「まずは一歩踏み出してみよう」、その勇気が広がってくれます。

投票は公式LINEから (株)YAZ
佐渡オフィスのHP